

# SDGs【持続可能な開発目標】行動計画(令和5年度取組状況)

【令和5年度上半期】

重点目標	取り組み	JAの取り組み・行動	SDGs目標	行動計画		進捗管理		参考	担当部署
				令和5年度目標	令和5年度上半期実績	改善策・今後の取り組み	令和4年度実績		
1	持続可能な食料の生産と農業の振興に取り組みます。	直接販売の強化		〇直販係取扱高3,200万円	〇直販係取扱高170万円	〇実需者向けの園芸(下期に出荷適期を迎える梨、イチジク、ダイコン、キャベツなど)及び精米販売規取引先拡大をすすめます。	〇直販係取扱高4,010万円	経済部	
		農産物ロスの削減(加工原料の販売)		〇梨40t、イチジク1t、ダイコン150t	—	〇梨・イチジク・ダイコンともに、出荷開始後に始動予定。	〇梨50t、イチジク0.5t、ダイコン20t	経済部	
		品目集約の肥料等の提供(生産コストの削減)		〇70t	〇30t	〇化成肥料が値下がり、有機系肥料は昨年より高騰が見込まれるため、別のコスト削減対策を検証する。	〇57t	経済部	
		主要作付け面積の維持		〇水稲2,280ha、ダイコン200ha、梨43ha、イチジク5ha	—(調査中)	〇作付け調査結果に基づき、農業者の所得向上と生産規模の維持・拡大に向けた支援活動を継続実施します。	〇水稲2,280ha、ダイコン200ha、梨43ha、イチジク5ha	経済部	
		労働力確保の取り組み		〇紹介10件 〇梨ボランティア育成事業、酪農ヘルパー事業の継続(25人) 〇鉄コンテナ3件、パレット8件	〇37件応募・7件マッチング 〇梨ボランティア事業の継続(3月～20期生6人入塾)・派遣実施、酪農ヘルパー日程会議1回実施 〇鉄コンテナ2件、プラスチックコンテナ10件	〇引き続き、当JAのウェブサイト等で周知・募集いたします。 〇加工用野菜(キャベツ、パレシヨなど)の出荷時にコンテナ等を活用。労力及びコスト低減を図ります。	〇成約8件、紹介依頼78件 〇梨ボランティア育成事業、酪農ヘルパー事業の継続(25人) 〇鉄コンテナ2件、パレット6件	経済部	
		後継者・新規就農者支援 農業従事者への各種支援		〇スイートコーン・カボチャの講習会(年間2回目標)	〇116件	〇訪問活動時に随時実施します。	〇新型コロナウイルスにより計画中止(実施不可)。	経済部	
		農業リスク診断活動		〇300件	〇圃場巡回の実施(カボチャ4回・水稲2回・梨月2回・パレシヨ3回・スイカ2回)	〇引き続き、水稲・梨の圃場巡回指導を実施します。	〇305件	共済部	
	環境保全型農業の実践 環境にも「食」を守り、 安全・安心な農畜産物を 供給します。	環境保全型農業の実践		〇環境保全型農業の実践農家20件	〇実践農家54件(野菜14件・果樹40件) 作付調査、関係機関と連携した訪問活動を実施	〇継続実施	〇環境保全型農業の実践農家15件	経済部	
		土壌診断の実施と拡大		〇400件	〇340件。肥料価格高騰化対策事業(国・県)の化学肥料低減計画書の取組メニューとして、土壌診断・有機質肥料の使用を推奨しました。	〇診断実施を呼びかけ、施肥設計の適正化による品質向上と生産コスト削減を図ります。	〇375件	経済部	
		食農教育の実践		〇学校給食への食材提供:17品目 〇農業体験の提供:1カ所以上 〇小学校向け実践型指導:2校	〇学校給食への食材提供:7品目(キャベツ、ブロッコリー、ごぼうなど) 〇農業体験の提供:キッズファーム圃場準備(ジャガイモ・サツマイモ) 〇小学校向け実践型指導:1校(東海小学校)	〇学校給食への食材提供:延べ17品目(メロン、ジャガイモなど) 〇農業体験の提供:キッズファーム(ジャガイモ収穫体験・加茂菜植栽)、サツマイモ収穫体験 〇小学校向け実践型指導:1校(牛久小学校)	〇学校給食への食材提供:17品目 〇農業体験の提供:2カ所以上 〇小学校向け実践型指導:1校	経済部	
消費者へ安全・安心な農産物の提供と情報発信			〇残留農薬検査:15品目 OGAP、HACCPの実践	〇4品目(スイカ、メロン、直売所)	〇出荷品目(梨、イチジク、ダイコン、ブロッコリー、ネギ、キャベツ)で実施予定。	〇残留農薬検査:15品目 OGAP、HACCPの実践	経済部		
2	貢地持安 献域続心 社して会能 いて暮ら ききりか せまるに なる。	総合事業による インフラ機能提供 (金融・共済・生活店舗 ・直売所・GS・葬祭)		【信用】 〇再生エネルギー購入支援継続。 〇住宅ローン:実行額40億円、農業融資2億円 【共済】 〇3Q訪問活動:利用者数の80%	【信用】 〇再生エネルギー購入支援継続 0件 〇住宅ローン:実行額16.43億円、農業融資42百万円 【共済】 〇3Q訪問活動:4,413件(進捗率23.2%)	【信用】 〇再生エネルギー購入時低利ローン提供 〇住宅業者営業の継続、強化。担い手、大口農家への訪問活動継続、法人へのアプローチ。 【共済】 〇継続的な3Q訪問活動の実施。	【信用】 〇再生エネルギー関連については実績なし。 〇住宅ローン:実行額54億円、農業融資5千8百万円 【共済】 〇3Q訪問活動:組合員世帯の80%・13,131戸(85.36%)	金融部 共済部	
		組合員の健康増進活動		〇集団健診・巡回人間ドックの実施:受診者:300人	〇受診者:175人	〇集団健診の実施	〇受診者:275人	経済部	
	J「食対話」に基づく地域を守る。 JA経営農の強化をしていきます。	女性組織の活動支援、若手加入促進		〇農家レストランの支援:年2回 〇若手加入促進運動:1組織新規加入者7人	〇農家レストラン春営業(4月29日～5月7日)の支援	〇秋営業の支援	〇農家レストランの支援:年2回 〇若手加入促進運動:1組織新規加入者5人	経済部	
		准組合員の意見反映		〇准組合員向け広報誌の発行・戸別配布の継続 〇モニター制度の新規導入(上半期目途)	〇准組合員向け広報誌(6月)を発行・訪問配布を通じ、JA事業・協同活動等について改めてご案内しました。 〇准組合員モニター制度を導入し、アンケート調査を実施しました(対象者80人・回収54件:6月末現在)。	〇准組合員向け広報誌を発行(11月目途)。 〇准組合員モニターに第2回目アンケートを実施します。	〇准組合員向け広報誌を創刊(年2回)。DM方式と併用した配布訪問の実施(2,929件)	経営企画部	
		対話に基づく情報提供・組織運営		〇担い手への役員訪問:100人 〇事業活動を通じた訪問活動:22,000件(複数回訪問を含む)	〇役員訪問:実績なし 〇事業活動等を通じた訪問活動:17,475件(複数回訪問を含む)	〇下期に認定農業者等への訪問活動を展開予定(概ね100人)。 〇訪問活動は継続実施いたします。	〇担い手への役員訪問実績:87人 〇事業活動を通じた訪問活動:21,477件(複数回訪問を含む)	経営企画部	
		女性管理職の登用促進		〇女性管理職比率30%(令和6年度目標値)	〇女性管理職割合 28.37%(21人) <総管理職数74人(6月30日現在)>	〇女性管理職専用ポストは設けず、資格認証試験の受検督促を通じ、管理職候補者の量的増加をすすめます。	〇女性管理職割合 27.3%(21人) <総管理職数77人(12月31日現在)>	総務部	

地域の「農業」を守り、  
将来にわたって持続可能な農業を目指します。

総合事業の強みを発揮し、  
地域の「くらし」を守ります。